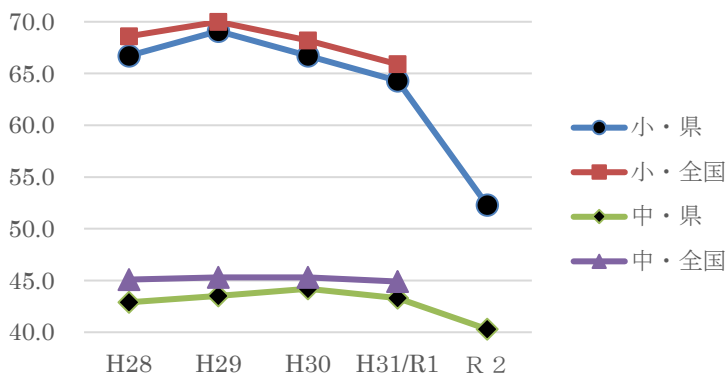


## 「新しい生活様式」を踏まえた学校生活の中で

今年度の全国学力・学習状況調査「児童生徒に対する質問紙調査」及び「学校に対する質問紙調査」について、県内247小中学校から結果の提供を受け（10月1日現在）、県全体の傾向をまとめました。例年と調査時期が異なることから過去の結果と一概に比較することはできませんが、新型コロナウイルス感染症対策を継続する「新しい生活様式」を踏まえた学校生活を過ごしている児童生徒の意識や状況を的確に捉え、個に応じたきめ細かな支援につなげていただきますようお願いします。

<課題となっている設問の結果例> 「当てはまる」と回答した割合

2 (13) 「将来の夢や目標を持っている」

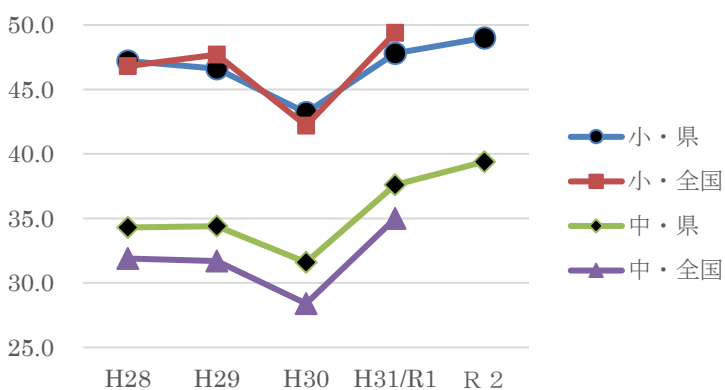


「将来の夢や目標を持っている」という設問に「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、全国の割合を下回る値で推移しています。

特に今年度は、一部の教育活動が制約を受ける中で、小中学校ともに大きく低下しています。

時間は限られていますが、児童生徒が夢や目標をもつことができる教育活動を工夫していきたいものです。

9 (57) 「算数（数学）の授業の内容はよく分かる」



「算数（数学）の授業がよく分かる」と回答した児童生徒の割合は、昨年度より増えています。学校再開後、「授業が分からないまま進んでしまうのではないかと不安をもつ方が多くいましたが、児童生徒が分かったかどうか、丁寧に見届けながら授業を進めている結果の表れであるといえます。



# 概 要

## 1 調査目的

新型コロナウイルス感染症対策等により、例年とは異なる教育活動における児童生徒及び教職員の意識や学習状況等を把握・分析し、今後の施策や支援に反映させる。

## 2 調査の対象とする児童生徒

【小学校調査】 小学校第6学年・義務教育学校前期課程第6学年

【中学校調査】 中学校第3学年・義務教育学校後期課程第3学年

## 3 調査事項及び手法

(1) 児童生徒に対する質問紙調査

・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施

(2) 学校に対する質問紙調査

・学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施

## 4 調査・集計の方式

・質問紙調査実施校からの結果の提供を受け集計

## 5 調査期間

・令和2年7月問題冊子等配布時から、令和2年9月末まで

## 6 集計児童生徒・学校数

(1) 集計児童生徒数

【小学校調査】 小学校第6学年・義務教育学校前期課程第6学年

調査対象児童数	結果提供児童数	提供率
18,118人(5/1現在)	7,254人(10/1現在)	40.0%

【中学校調査】 中学校第3学年・義務教育学校後期課程第3学年

調査対象生徒数	結果提供生徒数	提供率
17,554人(5/1現在)	7,802人(10/1現在)	44.4%

(2) 集計学校数

【小学校調査】 公立小学校・公立義務教育学校前期課程

調査対象児童在籍校数	結果提供学校数	提供率
364校	174校(10/1現在)	47.8%

※調査対象児童が在籍しない学校数：3校

【中学校調査】 公立中学校・公立義務教育学校後期課程

調査対象生徒在籍校数	結果提供学校数	提供率
177校(5/1現在)	73校(10/1現在)	41.2%